



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

## 大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

# News Letter Express

VOL.66

2022年3月



| 目次                     | P |
|------------------------|---|
| 市民公益活動補助金の申請を受け付けます    | 1 |
| しみんのちから登録団体            | 1 |
| 市民活動を支援する為の備品貸出を始めます 他 | 2 |
| 私たちの市民活動発表会&交流会 他      | 3 |
| 情報ステーション               | 4 |

### 市民公益活動補助金の申請を受け付けます

令和4年度の市民公益活動促進補助金(予算成立が前提)の申請を受け付けます。この補助金は市民公益活動促進基金を活用し、事業費の一部を市が補助するものです。福祉の増進、環境の保全、青少年健全育成、文化芸術の振興、国際交流など地域の課題を解決し、多数の利益につながる様々な社会貢献活動を実施する団体が応募できます。補助金申請の手引きや申請書類は、市民活動支援センター、市役所公民連携・協働推進グループの窓口で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。また、申請に関する相談を市民活動支援センターにて随時受け付けていますので、問合せください。なお、昨年まで実施していた入門部門については市民活動支援センターで新たな補助金として創設す

る予定です。

#### 補助金上限額

- チャレンジ部門10万円(補助率3分の2)
- 自立促進部門30万円(提案型：補助率2分の1、テーマ型：補助率3分の2)

#### 受付期間

2月1日(火)から3月11日(金)まで

#### 受付場所

市役所公民連携・協働推進グループ

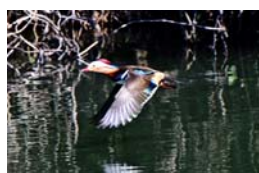


### 「しみんのちから」登録団体NO.238 NPO法人南中円卓会議

平成21年(2009)2月11日に南中学校区地域コミュニティ円卓会議として設立され、その後、平成26年(2014)4月からは特定非営利活動法人として活動しております(略称NPO法人南中円卓会議)。活動の目的としては、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という理念のもと、主体的に地域の活性化、安全安心な住環境の維持・保全、自然環境の保全や人材育成等に関するまちづくりを行うことです。主な活動として、①円卓会議事務局に併設している「サロンみらい」で「コミュニティカフェ」を開催 ②週3回の「青色防犯パトロール」の実施 ③楽しく体操して、こげにくい身体をつくる「元気クラブ」を開催

④環境美化活動として「花いっぱい運動」の展開 ⑤だれでも気軽に参加できる「陶器山げんきウォーキング」を、小学校を起点として年1回開催。

その他、地域の自治会や団体との連携を密にして、地域の課題に取り組んでいます。



陶器山の自然

オシドリ

情報提供

あまの街道と陶器山の自然を守る会



## 市民活動を支援する為の備品貸出を始めます

市民活動を効率的・効果的に行うために、パソコン・プロジェクター等の備品を貸し出します。

開始時期については支援センターへ問合せ下さい。

<備品一覧>

|               |     |
|---------------|-----|
| ノートパソコン       | 1台  |
| ビデオカメラ        | 1台  |
| アクションカメラGoPro | 1台  |
| 録音マイク         | 1台  |
| WEB会議用カメラ、マイク | 各1台 |
| プロジェクター       | 1台  |
| スクリーン         | 1台  |
| デスクトップパソコン    | 1台  |

(支援センター内で使用)

<利用方法>

大阪狭山市市民活動支援センターへ電話で予約下さい。

電話:366-4664

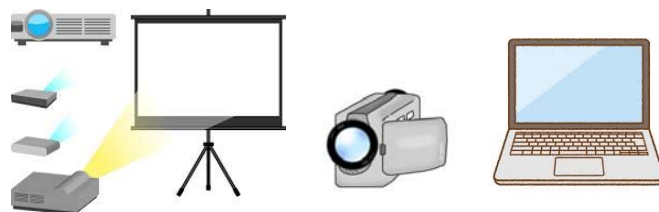
9:00~21:00 年末年始(12月29日~1月5日)はお休みです。

「市民活動支援用備品貸出申請書」を支援センターに提出して下さい。

<対象となる活動団体>

支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)

自治会・住宅会・子ども会・老人会等地域活動団体



## 第12回南河内のつどい

2月11日(祝)13時から「南河内のつどい」がZoom配信で行われました。このイベントは大阪狭山市、河内長野市、富田林市、羽曳野市の4つの市役所、社協、公益活動支援センターと大阪大谷大学によって毎年行われています。第1部では「コロナ禍における市民公益活動とICTの活用」として、富田林市公益活動支援センターの妹尾美代子さんの発表があり、Zoomによるラジオ体操導入など身近なキッカケづくり、ICT技術の底上げ、YouTubeによる団体紹介の試みの紹介などがありました。今後市民活動もLINE活用での広報が良いのではとの紹介もありました。第2部では大阪狭山市市民活動支援センターより、熟年いきいき事業実行委員会・社会福祉協議会プルトップ部会・さやか観光会の紹介がありました。河内長野市からはNPO法人たすけあいの活動紹

介、富田林市からはZoom活用のくすのき塾の取り組みや1分間動画での団体紹介などがありました。羽曳野市では中間支援組織はまだ出来ていませんがプレパーク活動の紹介がありました。Zoomは録画可能なので議事録の必要がないという話もありました。



## 熟年大学開講案内

### 「熟年いきいき事業 20年の歩み」

平成13年(2001年)2月、大阪狭山市と高齢市民との協働事業として「大阪狭山市熟年いきいき事業」が創設され、その推進母体として熟年市民からなる実行委員会が発足しました。そして今年度20周年を迎え、実行委員会では記念誌「熟年いきいき事業20年の歩み」を作成しました。

### 令和4年度熟年大学開講式のご案内

令和4年度熟年大学開講式を次のとおり開催いたします。令和4年度受講される方はもちろん、令和3年度で終了される方もぜひご出席ください。

●日 時：令和4年4月8日(金) 10:00~12:00

(受付 9:30)

●場 所：SAYAKAホール 大ホール

●主な式典内容：・市長祝辞 ・熟年いきいき事業実行委員会代表挨拶 ・講師の先生方よりの一言 ・表彰

①15年永年受講者 ②米寿のお祝い ③20年永年受講者、なお令和3年度修了証の授

与、皆出席者表彰は本年度も行いません。※熟年いきいき事業実行委員会では、私たちと一緒に企画・運営をしていただける実行委員を求めています。詳しくは事務局までご連絡ください。

〔熟年いきいき事業実行委員会事務局 TEL:366-8899〕

熟年いきいき事業  
20年の歩み



大阪狭山市  
熟年いきいき事業実行委員会

## 私たちの市民活動発表会&交流会

「しみんのちから」に登録している団体みなさんに日頃の取り組み状況や活動に対する想いを語っていただきます。

発表団体は以下の3団体です。

○大阪狭山断酒会

○グリーンバード大阪狭山チーム

○自助具の工房さやま

各団体の活動を多くの人に知っていただいて、仲間づくりのための交流会を行います。

この発表会は2月26日に実施予定でしたが、コロナ感染拡大のため延期して、下記日程で行います。

日 時：5月21日(土) 14:00～16:00

場 所：SAYAKAホール 2階大会議室

定 員：40名（要申込）

参加費：無料

申 込・問合せ：市民活動支援センター

TEL・FAX：366-4664



## 市民活動支援セミナー

コロナ禍によって多くの人々が社会の変化を実感できるようになりました。

こうした変化とはどのような変化なのか。そして、私たちの暮らしや社会、市民活動はこれからどのように変化していくのか一緒に考えてみましょう！

日 時：5月28日(土) 14:00～16:00

場 所：市役所南館2F講堂

講 師：近畿大学総合社会学部教授  
工学博士 久 隆浩さん

定 員：40名（要申込）

参加費：無料

申 込・問合せ：市民活動支援センター

TEL・FAX：366-4664

支援センターのホームページからも申込できます。

締切：5月23日(月) 但し定員になり次第締め切ります。

暮らしが変わる・社会が変わる  
アフターコロナ  
のまちづくり

コロナによって多くの人々が社会の変化を実感できるようになりました。こうした変化とはどのような変化なのか、そして、私たちの暮らしや社会、市民活動はこれからどのように変化していくのか、一緒に考えてみましょう！

日時 令和4年 5月28日(土) 14時～16時

会場 市役所南館 講堂

講師 久 隆浩 氏  
近畿大学総合社会学部教授  
(工学博士)  
専門：都市・まちづくり、環境デザイン、市民活動

## Zoom勉強会

コロナ禍で団体・グループの活動が制約されていると思いますが、Zoomのオンライン会議を使ってコミュニケーションを取ってみませんか。参加者2～3名に対してスタッフが1名体制でサポートしますので、Zoomが使える様に一緒に勉強しましょう。ノートパソコンの使用に限定して行いますので、スマートフォン、タブレットは対象外です。

4日間開催しますので全日程参加が前提になります。

日 時：4月3日(日)、5日(火)、12日(火)、15日(金)

4日共 開場 13:30 勉強会 14:00～16:00

場 所：市役所南館2F講堂、受講者自宅（15日のみ）

講 師：支援センタースタッフ

定 員：10名（先着順）

参加費：無料

申 込・問合せ：市民活動支援センター

TEL・FAX：366-4664

支援センターのホームページおよび下記QRコードからも申込できます。

締切：4月2日(土) 但し定員になり次第締め切ります。



スマートフォン







## 大きなポスターを作ってみよう

日 時：5月15日(日) 14:00～16:00  
 場 所：市役所南館2F講堂  
 対 象：大阪狭山市内に居住・勤務している人  
 内 容：テンプレートを使ってポスターを作成して  
 大判プリンターで印刷してみませんか  
 (A2～A0、独自にサイズを決める等)  
 参加費：無料(材料費は実費)  
 定 員：10人(先着順)見学だけでも可  
 持ち物：ノートパソコン(M/S Office 必須)  
 申 込：5月13日(金) 17:00 までにFAXかメール  
 で参加者の名前・電話番号・メールアドレスを明記  
 の上、当支援センター FAX:366-4664 へ  
 電子メールの場合は  
 soumu@osakasayamasc.onmicrosoft.com  
 支援センターホームページからも申込できます。  
<http://osakasayama-sc.jp>  
 問合せ：市民活動支援センター  
 TEL：366-4664

スマートフォン



## 市民公益活動促進補助金 令和3年度事業報告会 令和4年度公開プレゼンテーション (※令和4年度予算成立を前提)

令和3年度の市民公益活動促進補助金は、自立促進  
 部門でテーマ型が1団体1事業、提案型が1団体1事  
 業に補助金が交付され、その団体が事業成果を報告  
 会で発表します。同時に、令和4年度の公開プレゼ  
 ンテーションも開催します。  
 日 時：4月17日(日) 9:45 から  
 場 所：市役所南館2F講堂  
 申 込：不要  
 問合せ：公民連携・協働推進グループ、市民活動支  
 援センター

令和3年度事業報告団体

○自立促進部門テーマ型

団体名：特定非営利活動法人南大阪サポートネット  
 事業名：地域で作る“生きづらい人々の居場所”トビ  
 ラファーム

○自立促進部門提案型

団体名：特定非営利活動法人南大阪サポートネット  
 事業名：「不登校引きこもり実態調査と相談会の開  
 催」事業

## 編集後記

最近TV番組を観なくなって久しい、これは新型コロナ  
 ナの報道を含めた各マスコミの報道のあり方に特徴  
 なく、見る興味が無くなったためである。それでは  
 ニュースなどは何を見て情報を得ているかはNET上  
 の動画配信サービスの活用である。ネットは情報に  
 あふれており、そのなかで正確な情報を見極める判  
 断力が必要になってくる。現在私の登録サイトは数  
 百ほどあり、自分が興味あるサイトを登録閲覧して  
 いる。動画配信サイトは読者の興味をAI技術で集約  
 してくるので偏りが出てくることもある。そのため  
 には閲覧傾向を定期的リセットしてやる必要もで  
 てくる。音楽・料理・教育・パソコン活用番組・故  
 障した時の修理の方法・掃除の仕方など大変勉強に  
 なり一日中操作してても飽きない。しかし外にで  
 て運動したいのだが寒いので、その意欲も低下する。  
 早く新型コロナの収束した世界に戻って欲しいもの  
 だ。  
 もっと沢山の人と交流をはかりたい。欲求不満の今  
 日ごろです。(U)

## 大阪狭山市市民活動支援センター

### News Letter Express

発行責任者：橋本 巖

編集責任者：早野 秀夫

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

☎・Fax：072-366-4664

E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp

<http://osakasayama-sc.jp>

